

# モジュール株式会社

代表取締役 CEO 松村 明



プロフィール\*\*\*\*\*

モジュール株式会社 代表取締役 CEO 松村 明(マツムラ アキラ) 1964年3月6日生

<出身地> 東京都

<略歴> 1987年 トップナムーアシステムズ(株)入社 システムの企画・提案営業からプロジェクトマネジメントなどを担当

1999年 PC/PC サーバーなどの小型コンピュータ分野に特化したアウトソーシングサービスを行うモジュール(株)を設立

\*\*\*\*\*

## マスコミ記者に取材してもらいたいこと

当社はPC/PCサーバー等の小型コンピュータと呼ばれる事業領域に特化し、企業の情報システム部門のアウトソーシングを主な事業としています。事業は、システムの維持・管理・保守・構築などの技術的サービスを行う「ITサービス」と、「ITサービス」に伴って必要となってくる「IT関連製品の調達代行サービス」（「商品販売」）で構成されます。商品の販売のみを行うことはなく、「ITサービス」を提供させていただいているお客様のニーズに応じて商品の比較選定や購買の代行を行います。

特徴的なのは、特定のメーカーや製品に左右されない中立的な立場で、システムの維持・管理・運用・保守サポート、機器の選定・購買といったサービスをそのクライアントの状況に応じてオーダーメイドで提供することです。私たちもシステムの構築や開発を行いますが、あくまでも継続的なサービスを提供している中でお客様との信頼関係を築くことがベースにあり、お客様の状況を熟知した上で最適なシステムを提案する点が大きな違いです。

マスコミ記者の方々に取り上げていただきたいことは3つあります。ひとつは中小企業と大企業のデジタルデバインド(情報格差)についてです。デジタルデバインドというと、発展途上国と先進国のような国や地域間のことや個人間のことが取りざたされがちですが、同じ日本の企業間でもその格差は確実に広がっています。日本の大企業は、その資金力や規模等から情報技術の恩恵を受けることのできる環境にあります。そのため、情報伝達や意思決定が益々スピーディーにかつ効率的に行えるようになり、その速度は世界最速とも言われています。一方、そうでない中小企業は情報技術の進化や低コスト化に追いつくことができず、その悪循環から大企業との差が次第に広がってきているのです。このことは中小企業の競争力の低下に反映されていると考えています。私たちは、そういった中小企業の方々にも低コストで安定したシステムを利用させていただくために、システムのパッケージ化サービスの開発に取り組んでいます。

ふたつ目は「コンピュータはつくるものではなく使うもの」ということです。IT業界は35年くらい前から存在し、

発展してきたのはここ 25 年くらいでそろそろ成熟すべき時期に来ていると思います。しかしながら今もなお、売る側の論理だけが横行しがちなのが現状です。これは、業界の約 7~8 割の人が構築や開発といったつくことに従事している現状では仕方のないことかも知れません。しかし、本来コンピュータは“そろばん”のように使うものです。つまり、企業なり個人なり使う側に工夫がなくてはその効果が発揮出来ません。逆に言えば、IT 業界が「いかに自分たちの瞬間的な利益を上げることに専念しているか」ということも注目されるべきでしょう。つくる側は常に新しいシステムを開発してブームをつくり、売り出していきます。このような、IT 業界だけのビジョンにのせられない使い方があるということを私たちは伝えていきたいと思っています。

3 つ目に取り上げていただきたいことは、「コンピュータ用ソフトウェアの違法コピーはもうやめよう」ということです。日本社会は成熟し、他国から知財をコピーされるようになってきました。他国の行為を批判する立場になってきているわけですが、まだ日本においても違法コピーがたくさん行われているというのが現状です。世界的な競争力を持つ立場として、日本も社会的に違法コピーを取り締まっていくことが必要だと考えています。また、ソフトの低価格化が進めば中小企業も購入しやすくなり、必然的に違法コピーも減ることになるでしょう。

## 今後の事業展開

今まではオーダーメイド型のサービスが主でしたが、今後は特にターゲットを中小企業に絞り、インフラの構築から社内ユーザーの方が利用するパソコンの提供・運用・保守まで、社内情報システムの基盤となるサービスをパッケージ化し提供する予定です。中小企業は、当社が単独でサービスを提供できる PC や PC サーバーなど小型コンピュータのみを利用していますので、企業に今あるシステムのすべてを私たちのレディメイド型サービスに入れ替えることもできます。中小企業向けのサービスは大企業向けに比べて収益性が高く、なおかつ標準化がしやすいため、低価格化を実現する余地も大いにあります。マーケット自体も成熟していないと考えていますので今後も成長の余地が大きいと考えています。

### 企業基本データ \* \* \* \* \*

社名: モジュール株式会社  
本社所在地: 東京都港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂 5F  
代表電話: 03-5575-5721  
URL: <http://www.modulat.com/>  
主な事業内容: パソコンや PC サーバーなど小型コンピュータに特化し、企業の情報システム担当者にとって、最適な方法で業務を代行するアウトソーシング事業  
特定のメーカーやサービス、製品に左右されない中立的な立場で、システムの企画・設計、構築、それに基づく機器の選定・購買、運用・保守サポートといった業務全般を一括代行  
代表者: 代表取締役 CEO 松村 明  
設立年月: 1999 年 9 月  
資本金: 2 億 5,421 万円  
売上高: 23 億 3,049 万円  
上場市場: 大証ヘラクレス  
従業員数: 52 名  
報道関係者からのお問い合わせ先: PR 担当 TEL. 03-5575-5721

\* \* \* \* \*

取材:2008 年 1 月